特別企画「青森県ゆかりのJAEA職員による業務紹介」

青森
研究開発
センター

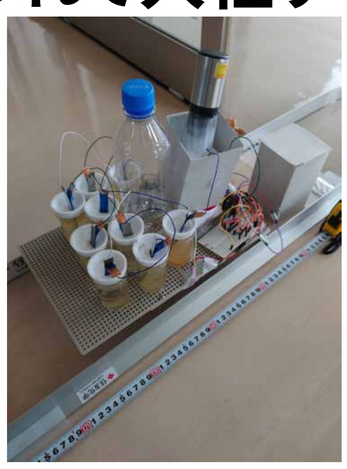
加速器質量分析装置（AMS）について



所属･氏名：青森研究開発センター ・ 加藤 獅庵
出身地／出身校：八戸市 ／ 八戸高専

自己紹介

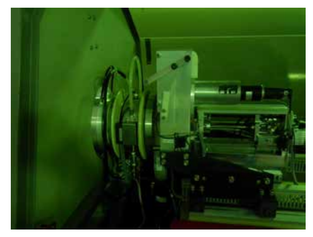
もともと科学や数学が好きで高専に進学しました。高専4年生の時に夏季実習でAMSを見学する機会があり、その時に加速器ってなんかかっこいいなと思いました。そして高専5年生のときに青森研究開発センターに勤めている研究室のOBに誘われて入社することにしました。



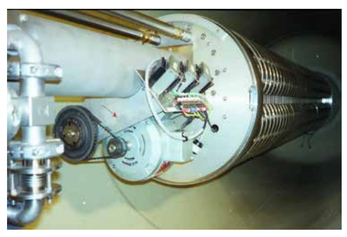


AMSって何？

なにができるの？
1兆個に1個しかない重さが違う粒の個数を数えられる。



どうやって測るの？
①粒に砕く
↓
②加速
↓
③ふるいにかける
↓
④検出







仕事の様子

AMSはまだまだ分からないことだらけ

↓

日々生まれる疑問を納得いくまで解決

↓

毎日小さな発見！



↓

積み重ねて・・・



↓

自分のスキル

目指している姿

質の高いサービスを提供できる人材

AMSは色々な専門知識が必要です。
（化学、電磁気学、統計学、、、、）
だからこそ幅広い分野の知識を持つことで技術者としての能力が上がると思います。
私は研究者（お客様）に質の高い分析を提供できるように、日々いろいろな知識を吸収することを心がけています。





国立研究開発法人
日本原子力研究開発機構
Japan Atomic Energy Agency